

キャリア教育で文科相表彰

豊田中校長が報告

市役所訪問

豊田市立豊田中が、2017年度の国のキャリア教育優良校文部科学大臣表彰を受賞し、15日に倉島茂見校長が市役所で村松啓至教育長に報告した。文部科学大臣表彰の県内受賞は計3校で、中学は同校のみ。

同校は15年度から

「志（こころざし）」をキーワードにした教育を展開。特に総合学習の時間の「志タイム」では、職業人を招いた授業や市内企業での職業体験、大学や専門学校の入学体験など、各学年で主体的に将来を考える活動を続ける。

各教科の学習と未来や社会のつながりを生徒に意識させる取り組みや、コミュニケーションツールとしての地域との協働も重視した。17年夏の調査で全校生徒の89%、3年生の98%が「自分なりの志を持っている」と回答するなど、実践効果が出て



村松教育長に文部科学大臣表彰受賞を報告した倉島校長（左）＝豊田市役所

いる。

倉島校長は11日の都内での式典で受け取った表彰状を示し、「名誉ある賞をいただき

感謝している。考え方と地域の力の両方が評価されたと思う」と報告。村松教育長は「十分な成果を収めてい

る。今後も志を持つ生徒を育ててほしい」と同校の取り組みをたたえた。

（豊田支局・高松勝）

